

灯油漏れの対策は**ご本人**が行わなければなりません

～早急に対策し、生活環境を守りましょう～

対策完了までの流れ

(1) 状況確認

状況確認チェック項目

- 発生場所 漏えいの原因 被害状況
- 漏えい量 発生日時



(2) 対策の実施

主な対策例

(1) 灯油が浸透した土壌を取り除く

- ・油が浸透した範囲を掘削し、浸透した範囲にある土壌を入れ替えます。

(2) 井戸を掘って灯油を集めて回収する。

- ・漏えい量が多い場合、井戸を掘り、水と一緒に流入してきた灯油を回収します。
- ・回収には長時間を要する場合があります。



対策が遅れると被害が拡大するおそれがあります

◎対策が遅れると地中に浸透した灯油が広がり、

対策費用が高額になることがあります。

早急に対策することにより、対策が容易になり、
周りの生活環境を守ることにつながります。

主な被害例

- ・隣地の敷地に広がる。
- ・水道水から灯油の臭いがする。
- ・排水口から灯油の臭いがする。
- ・河川へ流出し、環境や生態系に影響を与える。



灯油漏れに気づいたら早急に対策をしましょう！！

～油事故の未然防止のために～

いま一度、燃料タンクや配管に異常がないか自主的な点検を行いましょう。

- ホームタンクの設置場所は積雪・落雪があっても大丈夫ですか。
- ホームタンクの配管が折れ曲がったり、古くなったり、損傷していませんか。
- ストレーナーキャップのひび割れや内部に水が溜まっていませんか。
- 配管やストレーナーなどに、にじみや漏れはありませんか。
- 灯油の使用量を定期的に確認していますか。
- 家の周りやトイレ・洗濯排水口などの排水設備で油の臭いはしませんか。
- 灯油の減りが早くないですか。

石狩市役所
環境市民部 環境課
電話 72-3240